



北中だより

校訓「自律 協調 自愛」

令和6年1月29日

尼崎市立大庄北中学校
校長 西村 純一

◎2024年のはじまり

3学期の始業式は、元旦に発生した能登半島地震でお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りし、全員で黙とうからはじまりました。心が痛く不安な気持ちで新年がスタートしましたが、世界では紛争や戦争が続き、自然災害が毎年のように各地で被害をおよぼしています。また、新型コロナウイルスのような感染症が、いつどこで発生するかもわかりません。わたしたちは、この先の予測不可能な社会を生き抜くためにはどうすればいいのか？近年、この問いは全国で多くの教育関係者が取り上げ、テーマとして論議されています。先日に参加した研修会では、京都大学の石井英真教授が「学力保証は、ものごとを知り生き抜くための力をつけさせること」と言っていました。人が生き抜くためには、知識という学力が必要であることを実感しました。

学校での学習がすべて、生きる上で必要かどうかはわかりませんが、少なくとも生き抜くために知識は必要であることは間違いありません。

急速に変化する社会と予測不可能な時代を生きる、大庄北中の皆さんには、日々の学習を真面目に取り組み、自身の命を大切にして、周りの人との助け合いの中で一步一步進み成長してもらいたいと願っています。



◎1・17 阪神淡路大震災を忘れない

6434 人が亡くなった阪神淡路大震災が起きてから 29 年が経ちました。今年、神戸市にある東遊園地の灯籠で描かれたのは「ともに」という文字でした。震災当時を知る人が少なくなる中、世代を超えて語り継いでいくという想いと、能登半島地震で被災した人たちへの「ともに助け合おう」というメッセージが込められたそうです。

阪神淡路大震災は、いまの生徒たちだけでなく 20 代の先生たちも生まれる前の出来事となりました。そう考えると、実際に大震災を経験した人たちが若い人へ語り継ぐことは、とても大切だとしみじみ感じました。

1・17 訓練で生徒へ、阪神淡路大震災の経験者として、私はタンスや食器棚で家中がガラスまみれになったことを話しました。その経験から、家具の固定や室内でのスリッパが自分の身を守ることを知り、現在でも気をつけていることを伝えました。



◎ 2 月行事予定

日	曜日	行 事	日	曜日	行 事
1	木		16	金	
2	金		17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	
5	月		20	火	学年末テスト(1 年 2 年)
6	火		21	水	学年末テスト(全) 学校運営協議会
7	水		22	木	学年末テスト(1 年 2 年) 6 年クラブ見学
8	木	教育相談(～19 日)	23	祝	天皇誕生日
9	金		24	土	
10	土	私学入試	25	日	
11	祝	建国記念の日	26	月	全校集会 専門委員会
12	月	振替休日	27	火	
13	火		28	水	
14	水		29	木	修学旅行説明会(2 年)
15	木	公立 2 月入試			

◎表彰

卓球部	兵庫県 1 年生大会 阪神地区予選	ベスト 32 山口 (県大会出場)
	尼崎市中学校市長杯 卓球大会	団体 3 位
		個人 ベスト 8 温井 ベスト 16 石井、松本

◎学校運営協議会よりお願い

大庄北中学校学校運営協議会（コミュニティスクール）では、地域、保護者の皆様に学校運営に積極的に参加していただき、地域社会に貢献する生徒の育成を協働で育てる活動を実施しています。

そこで、いろいろな活動にお手伝いをしていただけるボランティアを募集しております。特に来年度の図書ボランティアは急遽募集しております。

詳しくは、大庄北中学校のホームページ（トップページ下）にリンク（説明と登録申込書）がありますので、ご確認ください。

また、質問等がありましたら、遠慮なく窓口の教頭までご連絡ください。

令和5年度 尼崎市立大庄北中学校学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

学校支援ボランティア募集

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは
 学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。
（文部科学省HPより）

大庄北中学校では
 本校の教育活動へのお手伝いをしていただけるボランティアの方を募集しております。「できることを」「できるときに」「できることから」、無理をせずにお手伝いをいただければと思います。知識や経験は問いません。地域・学校の教育活動を応援したいという方であれば、どんなでも年間を通して随時登録できます。

ボランティア登録・活動の流れ
 ① まずは、下記の「お問い合わせ先」にご連絡ください。
 ② 日程調整を行い、大庄北中学校にて具体的な内容や取り組みの説明をいたします。
 ③ （別紙）「ボランティア登録申込書」に必要事項をご記入のうえ、大庄北中学校にFAXか郵送いただきます。
 ④ その内容を本校学校運営協議会会長と共有し、活動を行っていただきたい層にご連絡いたします。
 ※ お預かりした個人情報につきましては、目的以外には一切使用いたしません。

ボランティアQ&A
 ・登録の条件は？
 ⇒ 校区内に在住の18歳以上の方です。
 ・登録期間は？
 ⇒ 登録された日から翌年の3月末日まで。年度ごとの更新となります。
 ・依頼があっても断れるの？
 ⇒ ご都合が悪い場合にはお断りいただけます。また、都合のよい日をお願いします。
 ・交通費などは出るの？
 ⇒ 交通費は出ません。活動に必要な教材等がありましたら、学校にご相談ください。
 ・登録すると、必ずボランティア活動の連絡があるの？
 ⇒ 登録いただいても活動のない場合があります。活動いただきたい層にご相談の連絡をいたします。

お問い合わせ先

尼崎市立大庄北中学校学校運営協議会 会長 尾澤 育子
 尼崎市立大庄北中学校学校運営協議会事務局 教頭 市田 直大
 TEL 06-6417-8281 FAX 06-6417-8282